

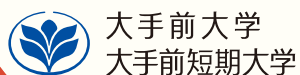
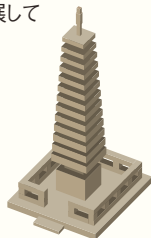
【兵庫津細見図(部分)】 出典:国立国会図書館デジタルコレクション

ひょうごのつ 兵庫津ってどんなところ?

「兵庫津」とは、「ひょうごのつ」と呼ばれ、良港として1300年前から多くの偉人(いじん)が注目した歴史ある港町(みなとまち)です。

れきし どんな歴史があるの?

兵庫津は、奈良時代の行基(ぎょうぎ)による大輪田泊(おおわだのとまり)の整備(せいび)からその歴史が始まりました。その後朝廷(ちやうてい)による幾度(いくど)もの修築(しゅうちく)を経て、平清盛(たいらのきよもり)による日宋貿易(にっそうぼうえぎ)の拠点(きょてん)となり、経ヶ島が作られました。鎌倉時代から室町時代には、商人たちでにぎわう港町として栄え、江戸時代には人口2万人の大都市へと発展しました。明治維新(めいじいしん)の最中、兵庫の範囲はさらに神戸にまで広がり、神戸で外国人との貿易を始めるようになります。今、まさに神戸が発展している礎(いしずえ)がここ兵庫津にあるのです。



大手前大学
大手前短期大学

【さくら夙川キャンパス】 経営学部※1 / 現代社会学部 / 国際日本学部 / 建築&芸術学部
【大阪大手前キャンパス】 健康栄養学部 / 国際看護学部
※1 2023年4月開設予定(設置届出予定)
【短期大学】 医療事務総合学科(仮称)※2 / ライフデザイン総合学科 / 歯科衛生学科 [3年制]
※2 2023年4月開設予定(設置構想中)

お問い合わせ: さくら夙川キャンパス 〒662-8552兵庫県西宮市御茶家所町6-42 TEL.0798-34-6331(代表)

ひょうごのつ 兵庫津 街歩き マップ

〈企画・制作〉
大手前大学現代社会学部観光ゼミ生

兵庫津ミュージアムにきたなら
街の歴史を学びに出かけよう

兵庫津ミュージアムから1.5km圏内 街の歴史を学びに出かけませんか？

ようこそ兵庫津へ

史跡巡りとレトロな街並みの残る
兵庫津まちあるき

大手前大学のある西宮は、兵庫津と同じく古くから港町として栄えてきた歴史があります。そんな西宮で観光を学んでいる学生が、神社やお寺といった歴史を感じるものから、現代の産業、グルメ、スポーツまで、さまざまな兵庫津の街の魅力を小さな子どもたちにも知ってもらいたいという思いからこのマップを制作することになりました。子どもから大人の方まで、ご家族みなさんでこのマップを片手に街を探索してみてください！

大手前の学生がご提案 ……………

おすすめコース

01 平清盛が関わる神社・仏閣コース

- 22 七宮神社(しちのみやじんじゃ)
- 14 来迎寺(らいこうじ)
- 3 兵庫大仏(ひょうごだいぶつ)
- 5 薬仙寺(やくせんじ)
- 10 兵庫住吉神社(ひょうごすみよしじんじゃ)
- 23 琵琶塚(びわづか)
- 4 阿弥陀寺(あみだいじ)

02 こども連れにおすすめコース

- 4 阿弥陀寺(あみだいじ)
- 13 真光寺(しんこうじ)
- 3 兵庫大仏(ひょうごだいぶつ)
- 11 清盛くん像(きよもりくんぞう)
- 21 中央市場の料理教室※予約必須
(ちゅうおういちばのりょうりきょうしつ)



西宮と兵庫津

兵庫津と西宮はともに古くからの港町です。江戸時代に大坂が経済の中心になると、西宮は大坂・京都と西日本を結ぶ街道の重要な場所として、兵庫津は西日本から大坂へ運ばれる物資が集まる重要な港として繁栄しました。この二つの町は江戸時代初めから尼崎藩の領地でしたが、海運や酒造による経済的な発展が著しかったため1769年に幕府の領地とされ、大坂町奉行所の勤番所が置かれました。幕末に外国船が来航するようになると、幕府は兵庫・西宮の港を守るため和田岬、湊川口、西宮、今津に砲台を築きます。そして1868年に幕府が倒れ、兵庫津と西宮はともに兵庫県の管轄となりました。



和田岬砲台 (提供:三菱重工業)



西宮砲台 (提供:西宮市)

県立兵庫津ミュージアム



兵庫津ミュージアムってどんなところ？

県立兵庫津ミュージアムは、初代県庁が江戸時代の建物だったことからその図面を基に復元された「初代県庁館」と兵庫県始まりの地、兵庫津の歴史と魅力ある五国の食・文化・自然を知ることができる展示施設「ひょうごはじまり館」からなる全国的にも珍しい形の博物館です。

兵庫津ミュージアムでは何ができるの？

初代県庁館では、偉人たちのAR撮影や自由に館内探索ができます。



仮牢の中に入って牢獄体験？



建物の中を自由に散策できる！



初代県知事伊藤博文と記念写真が撮れる？



県立兵庫津ミュージアム
兵庫県神戸市兵庫区中之島2-1-17
TEL 078-651-1868
詳しくはHPをご確認ください。



01

ノエビアスタジアム神戸

のえびあすたじあむこうべ

ノエビアスタジアム神戸は2002年のFIFA(ふいふあ)ワールドカップを始め、2019年にはラグビーワールドカップのメイン会場の一つとしても使われたスタジアムです。屋根が動くので天候に関係なく、試合をすることが出来るのが特徴です。インエスタ選手のイベントを開催するなど、Jリーグの話題を集めるヴィッセル神戸のホームスタジアムとして今一番ノリに乗っているスタジアムです。

📍 兵庫県神戸市兵庫区御崎町1-2-2
📞 TEL 078-652-5656



02

柳原蛭子神社

やなぎわらひるこじんじや

柳原蛭子神社は「柳原のえべっさん」という愛称で親しまれ、商売繁盛(しょうばいはんじょう)や家内安全(かないあんぜん)、学業成就(がくぎょうじょうじゅ)を祈る参拝客が訪れます。中でも毎年1月9日から3日間、開催される「十日(とおか)えびす大祭(たいさい)」は蛭子神社の最大のお祭りで、多くの人で賑わいます。また、兵庫七福神(しちふくじん)の1カ所でもあり、ここから七福神巡りに出かけてみてください。

写真:柳原蛭子神社HPより

📍 兵庫県神戸市兵庫区西柳原町5-20
📞 TEL 078-651-0183



03

兵庫大仏

ひょうごだいぶつ

能福寺(のうふくじ)にある兵庫大仏は、1891年に豪商(ごうしょう)の南條莊兵衛(なんじょうしょうべい)の寄進により建立されました。戦後に国に回収されてしまう前は、奈良(なら)と鎌倉(かまくら)に並び日本三大大仏(にほんさんだいだいぶつ)の一つに数えられたと言われます。創設100年目の1991年に再建立(さいごんりゅう)された現在の大仏は蓮台(れんだい)と台座(だいざ)を含めて、高さ18mもの巨大な坐像(ざざう)です。

📍 兵庫県神戸市兵庫区北逆瀬川町1-39
📞 TEL 078-652-1715



04

阿弥陀寺

あみだじ

江戸時代に描かれた「兵庫津絵図(ひょうごつえず)」に登場するお寺で、寺内の池には平清盛(たいらのきよもり)が魚を供養(くよう)するため建てたといわれる「魚の御堂礎石(うおのみどうそせき)」という大きな石があり、この石はまた、楠木正成(くすのきまさしげ)の供養石(くようせき)とも伝えられています。本堂は迫力ある大きさで、池には色鮮やかな鯉(こい)もいるなど、魅力のあるお寺です。駅からも近いのでぜひ訪れてみてください！

📍 兵庫県神戸市兵庫区中之島2丁目3-1
📞 TEL 078-671-6206



05

薬仙寺

やくせんじ

薬仙寺(やくせんじ)にはお寺で湧(わ)きでた水が後醍醐天皇(ごだいごてんのう)の頭痛を癒(いや)したという出来事から「医王山」(いおうざん)と名付けられた歴史があります。また、お寺には「薬師如来坐像」(やくしよらいざぞう)という約90センチの座った状態の仏様が安置(あんち)されており、国の重要文化財(じゅうようぶんかざい)にも指定されています。

📍 兵庫県神戸市兵庫区今出在家町4丁目1-14
☎ TEL 078-671-1696



06

尻池橋

しりいけばし

元川崎車両(もとかわさきしゃりょう)株式会社の敷地内にかかった橋です。近隣の住民の移動の利便性を高めるために、現在では公道として毎日のように人々が行き来しています。一部敷地内で踏切のない線路上を通ることができ、車両工場を身近に感じることができます。また橋の横には川崎車両株式会社の本社があり新幹線の「こだま」がいつでも顔を出し住民の行き来を見守っています。

📍 兵庫県神戸市兵庫区和田山通2丁目



09

神明神社

しんめいじんじや

兵庫津七社の一つであり、古くからこの地に鎮座(ちんざ)していました。御祭神(ごさいじん)は天照大神(あまてらすおおみかみ)で伊勢神宮(いせじんぐう)から勧請(かんじょう)しました。このことから、伊勢神宮系列の社であることが分かります。また、兵庫大仏で有名な能福寺の守護神として鎮座し、神仏分離(しんぶつぶんり)以降は、兵庫の町の守護神(しゅごしん)として神明町に鎮座し、祀(まつ)られています。

📍 兵庫県神戸市兵庫区西宮内町1-3
☎ TEL 078-321-3851



10

兵庫住吉神社

ひょうごすみよしじんじや

兵庫津は昔から強い風や大きな波を避ける場所がなく、波風の強い時は船を避難させられず、困っていました。1877年に新川(しんかわ)が完成し、船の運航が安全になると、地元商家住民の熱望で、約700坪の境内地(けいだいち)に豪壮な住吉造(すみよしづくり)の社殿を竣工しました。今では兵庫の住吉さんと呼ばれ、人々に親しまれています。

📍 兵庫県神戸市兵庫区切戸町1-3
☎ TEL 078-391-8765(生田神社)



07

札場の辻跡

ふだばのつじあと

西国街道(さいごくかいどう)の兵庫津(ひょうごつ)への出入口である二つの門をL字型に結んだ曲がり角が札場の辻です。兵庫津の中心地に当たり、ここに幕府(ばくふ)の政策や罰則などを街の人たちに伝える大きな看板、高札場(こうさつば)がありました。そして十字路を辻というため、ここが「札場の辻」と呼ばれました。今も道の方向や距離などを示す道標(みちしるべ)が半分ほど埋まっています。実際に行ってなんと書いてあるか見てみましょう。

📍 兵庫県神戸市兵庫区本町2丁目1-25



08

和田神社

わだじんじや

和田神社は蛭子大神(ひるこのおおみかみ)が淡路島を出て初めて祀られた神社で、地元では「和田宮さん(わだみやさん)」として親しまれています。そして他の神社ではあまり見られないユニークなものがあります。それが境内の至る所にある白いへビです。和田神社の神様のお使いが白蛇で、祀(まつ)ようになったそうです。和田神社では厄除(やくよけ)の他にも色々な御祓(おはらい)を行っています。その中でも特に多い御祓は車の御祓です。家の車を和田神社で御祓してもらいましょう。

📍 兵庫県神戸市兵庫区和田宮通3丁目2-45
☎ TEL 078-652-1551



11

「清盛くん」像

「きよもりくん」ぞう

「清盛くん」があるこのあたりは昔、「大輪田泊」(おおわたのとまり)と呼ばれ、平清盛はここを日宋貿易(にっそうぼうえき)の拠点(きょてん)としました。のちに「大輪田泊」から「兵庫津」へと繋がる兵庫の港の発展には、平清盛がいなければ成し遂げられないことでした。ここから地域のシンボルとして2005年に入江橋(いりえばし)の傍に「清盛くん」が設置されました。イオンにもいます。小学校でも習うのでぜひ見に来てください。

📍 兵庫県神戸市兵庫区中之島2丁目1(イオン)



12

古代大輪田泊の石椋

こだいおおわたのとまりのいわくら

この石は、1952年に行われた川の工事の際に、重さ4tの巨大な石20数個と一定間隔で打込まれた松の杭(くい)とともに見つかりました。その状況から、8世紀後半から10世紀前半にかけての大輪田泊の石材(せきざい)であった可能性が高いといわれています。大輪田泊は、南東からの風と海の波に弱点があったため、このような大きな石を3~4つ積み上げ、防波堤(ぼうはてい)を建て、波を防いでいたといわれます。

📍 兵庫県神戸市兵庫区本町1丁目1-1



13

時宗 真光寺

じしゅう しんこうじ

時宗を開いた一遍上人(いっぺんしょうにん)が全国の人々を仏教の世界へ導く旅の途中に立ち寄り、兵庫津の観音堂(かんのんどう)で最期を迎えました。現在、一遍上人のお墓は県指定文化財に指定されています。また、お寺に伝わる宝物(ほうもつ)として絵巻物を所蔵しており、一遍上人が日本全国の人々へお札を配り歩いて布教の様子などが描かれています。本堂の左手前にある、無縁如来塔(むえんにょらいとう)という古い墓石を積み立てたピラミッド型の塔が印象的です。

📍 兵庫県神戸市兵庫区松原通1-1-62
☎ TEL 078-671-1958



14

来迎寺(築島寺)

らいこうじ (つじまじでら)

築島寺とも呼ばれる来迎寺は浄土宗(じょうどしゅう)西山派(せいざんは)のお寺です。平清盛(たいらのきよもり)が経ヶ島(きょうがしま)を築く際、暴風大波を鎮めるため、自ら進んで人柱となられた松王丸を弔うために建立されたと伝えられています。境内の中には松王丸の供養塔(くようとう)が残されるほか、清盛に寵愛(ちようあい)を受けた、妓王(ぎおう)と妓女(ぎじょ)の墓も残されています。またお寺で御朱印(ごしゅいん)を書いてもらうこともできます。

📍 兵庫県神戸市兵庫区島上町2丁目1-3
☎ TEL 078-681-0397



17

川崎車両株式会社

かわさきしゃりょうかぶしきかいしゃ

日本各地で活躍(かつやく)している新幹線車両や特急型車両、普通車両をはじめとして、その他にも機関車(きかんしゃ)やモノレール、貨車(かしゃ)など、様々な種類の車両を作っている会社です。また新しい技術にも力を入れており、アメリカやシンガポールなど外国の車両も作っています。会社の前には実際にこの工場で作られた昔の新幹線車両と特急車両の2両が展示されています。

📍 兵庫県神戸市兵庫区和田山通2丁目1-18



18

松尾稲荷神社

まつおいなりじんじや

稲荷大明神(いなりだいみょうじん)は商売繁盛(しょうばいはんじょう)と衣食住の神様で、縁結び(えんむすび)のお稲荷さんとしても古くから信仰を受けてきました。また、アメリカ渡来の福神であるビリケン様を合わせ祀(まつ)っています。これは大正時代初めに神戸に寄港したアメリカ人によりもたらされたビリケンを見た元町の洋食屋の主人が本物を真似て作って、店頭にしたのですが、あまりの人気で松尾稲荷神社に納めることになったそうです。

📍 兵庫県神戸市兵庫区東出町3丁目21番3号
☎ TEL 078-671-6444



15

ミズノスポーツプラザ神戸和田岬

みずのすぽーつぷらざこうべわかみさき

ミズノスポーツプラザ神戸和田岬は、フットサル・ボルタリング・屋外、屋内テニスコート・卓球が体験できる総合スポーツ施設です。他にもテニススクールの運営、フットサル大会、各種競技のイベントも行っています。また、各種用具のレンタル(シューズ、ラケット等)も可能ですので、初心者の方でも気軽に体験できます。

📍 兵庫県神戸市兵庫区上庄通1-1-53
☎ TEL 078-686-7550



16

清盛橋

きよもりはし

兵庫運河(ひょうごうが)に架(か)かる橋のうち、西端の高松橋(たかまつはし)から数えて第5番目の橋だったので第5橋と呼ばれていました。また1987年の12月に橋の拡張・架け替え工事が完成し、これを契機(けいき)にこの橋の名前を一新して市民からの要望(ようぼう)が多かった清盛橋に改名(かいいい)されました。そして、橋には源平合戦(げんぺい)の陣風(いんぷ)のレリーフが見られます。

📍 兵庫県神戸市兵庫区芦原通1丁目



19

和田岬旋回橋

わかみさきせんかいきょう

兵庫駅から和田岬駅を結ぶJR和田岬線の途中にある、兵庫運河に架かる橋です。1900年頃に架けられた日本で最も古い鉄道可動橋(てつどうかどうきょう)です。昔は多くの船が通っていましたが、船が大きくなったことで、兵庫運河を通らなくなりました。それ以降、可動する機能を外して動かなくなりましたが、現在も当時の面影を残しています。2021年9月に土木学会選奨(せんしょう)土木遺産に登録されました。

📍 兵庫県神戸市兵庫区明和通1-2-5



20

鐘紡前駅跡

かねぼうまえきあと

鐘淵紡績(かねがふちぼうせき)兵庫工場の最寄り駅(一番近い駅)として1912年4月に開業しました。当時は工場の作業員で賑わっていましたが、第二次世界大戦の空襲により、工場は操業不能になりました。その後、1962年3月に鐘紡前駅(かねぼうまえき)は廃止となりました。駅が無くなってから約60年経った今も、少し痕跡(こんせき)が残っています。周囲の安全を確認してから見学しましょう。

📍 兵庫県和田岬線御崎踏切付近



21

中央市場の料理教室

ちゅうおういちばのりょうりきょうしつ

中央市場から仕入れた新鮮な食材を使用し、魚の捌き方講座(さばきかたこうぞ)や親子で楽しめる講座など大人から子どもまで楽しめる多彩なコースを展開中!また魚果菜(ととかな)塾という食材の勉強会も随時開催しているそうです。どなたでも気軽に参加できる料理教室です!※予約必須

写真提供:中央市場の料理教室

📍 兵庫県神戸市兵庫区中之島1丁目1-4 中央卸売市場神戸本場 関連中央棟4階
☎ TEL 078-652-5503



22

七宮神社

しちのみやじんじや

主祭神の大己貴命(おおのみちのみこと)は大国主命(おおくにぬしのみこと)、大物主神(おおものぬしのかみ)、葦原醜男(あしはらのしこお)、八千矛神(やちほのかみ)、大国玉神(おおくにたまのかみ)、額国玉神(うつくにたまのかみ)この7つの名を称えて七宮神社といわれています。航海安全、交通安全、商売繁盛、福德円満、家内安全、縁結び、無病息災の七大幸福が御利益となっています。

📍 兵庫県神戸市兵庫区七宮町2丁目3-21
☎ TEL 078-671-3338



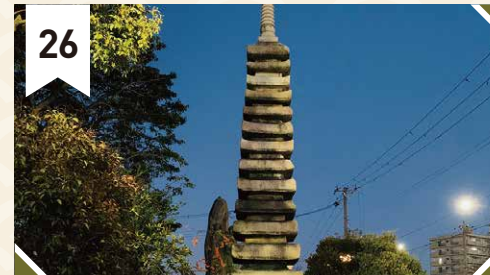
25

駅前はなれ

えきまえはなれ

ビールケースに座りながら、新鮮な海鮮丼が食べられるお店です。「魚河岸丼」(うおがしどん1,980円)は、10種類以上のネタが乗った、食べ応え抜群の丼です。普通の海鮮丼だけでなく、マグロが山盛り乗った「マウント富士丼(ふじどん)」、サーモンといくらの「イグアスの滝丼(たきどん)」など、子どもたちも大満足な丼がたぐさあります。1人で贅沢(ぜいたく)してもよし、家族でシェアしてもよし、兵庫津の街歩きのお昼ご飯はここで決まりです!

📍 兵庫県神戸市兵庫区中之島1丁目1番4号 関連中央棟2階
☎ TEL 078-671-0045



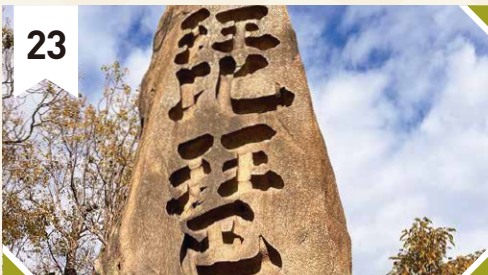
26

清盛塚

きよもりづか

県指定文化財である「清盛塚」は平清盛のお墓として伝えられてきましたが、1923年の調査で墳墓(ふんぼ)ではないことが分かり、近年では清盛の供養等(くようとう)であるとの説が有力となっています。十三重の石塔は1286年に建立(こんりゅう)され、江戸時代の絵画にも描かれるなど歴史的な建造物です。そばにある平清盛の銅像はそれほど大きくはありませんがリアルに造りこまれており、必見です。

📍 兵庫県神戸市兵庫区切戸町1-3



23

琵琶塚

びわづか

清盛塚の十三重の石塔のそばにある琵琶塚は昔、楽器の琵琶の形をしていたことから、琵琶の達人であった平経正(たいらのつねまさ)という人と結びつけ、経正のお墓として伝えられてきました。この琵琶塚は、実際行ってみると、とても大きく感じます。その大きさを実際に見て確かめてみてください。

📍 兵庫県神戸市兵庫区切戸町1-3



24

生田神社兵庫宮

いくたじんじやひょうごぐう

生田神社兵庫宮は御旅所(おたびしょ)としての歴史を持つ神社です。御旅所(おたびしょ)とは、生田神社からの御祭神(ごさいじん)が立ち寄られる場所のことです。明治時代には現在の兵庫宮が完成し、1899年には兵庫一円の守護神として天照大御神(あまてらすおおみかみ)を祀るようになったそうです。毎年4月の神幸祭(しんこうさい)では神輿(みこし)が繰りだし、多くの人で賑わいます。

📍 兵庫県神戸市兵庫区大開通6-4
☎ 078-575-6294



27

旧岡方倶楽部

きゅうおかがたくらぶ

江戸時代に町人が自治を行っていた岡方惣会所(おかがたそうかいしょ)の隣に地元の商人たちが自ら交流の場として作った建物です。1927年に作られましたが、神戸空襲(こうべくうしゅう)、阪神淡路大震災(はんしんあわじだいいしんさい)などの災いが起きてもその姿を変えなかったため、「奇跡の建物」とも呼ばれています。2018年には国の有形文化財に登録されました。石造りのモダンな外観にぜひ圧倒されてみてくださいね。

📍 兵庫県神戸市兵庫区本町二丁目3-33



作成にあたっては以下のホームページを参考にしました(順不同)。

国土交通省、兵庫県神社庁、神戸市、神戸公式観光サイト、ヴィッセル神戸、柳原蛭子神社、能福寺、真光寺、松尾稲荷神社、神戸市中央卸売市場、生田神社、よみがえる兵庫津連絡協議会、また、各所の関係者の方々からの聞き取りのご協力を頂きました。